

「北区基礎・基本定着度調査」の結果報告 【4月11日(金)実施】

稲付中学校では今年度、校内研究のテーマを「生徒一人一人が安心して学べる学校・学年・学級・授業づくり」とし、とくに授業づくりでは授業の基本である「稲付中授業スタンダード」(10項目)を掲げ授業改善に取り組んでいます。

<1年生>

	国語	社会	数学	理科	英語
稲付中学校	67.6	53.9	70.1	51.6	84.3
北区	66.6	53.0	70.1	50.8	83.9
全国	64.5	53.5	66.8	52.6	81.4

国語・社会・英語では区・全国平均を上回っています。数学では区とは同等でしたが全国よりも上回っていました。理科では区よりも上回っているものの全国よりも下回っています。理科ではとくに「大地のつくりと変化」に課題があるようです。

<2年生>

	国語	社会	数学	理科	英語
稲付中学校	66.3	41.9	57.7	46.6	57.9
北区	65.5	44.8	57.6	46	58.1
全国	65	45.6	53.6	48.7	51.3

国語・数学では区・全国平均を上回っています。社会・理科では区・全国平均よりも下回っています。英語では全国よりも上回っているものの区よりも下回っています。社会では「歴史」や「記述式回答の問題」に課題があるようです。理科では「地球」「動物の分類」に課題があるようです。

<3年生>

	国語	社会	数学	理科	英語
稲付中学校	67.5	49.9	64.8	53.3	62.2
北区	64.2	46.1	60	50.5	59.7
全国	61.3	45.1	52.5	50.8	52.2

北区・全国と比較して、どの教科も良好な結果が出ています。数学ではすべての項目で目標値を上回っています。国語では「文章を書く」、社会では「明治時代」、理科では「気象の観測」、英語では「場面に応じて書く英作文」にそれぞれ課題があるようです。

調査結果に一喜一憂するのではなく領域や問題内容正答率等を分析し、今後の授業改善に役立てていきます。